

サンセイランディック関西だより

5 月 号

2025★Vol.150



サンセイニュース

新年度がスタートして早1ヶ月、4月から新生活をスタートされた皆様も徐々に新しい生活にも慣れ、ようやく少し落ち着かれてきた頃ではないでしょうか。この5月は「五月病」という言葉があるほど、心身ともに不安定になりやすい時期です。十分な睡眠や栄養バランスの良い食生活といった規則正しい生活を心がけ、時には息抜きも大事にしながら、仕事や学業とのメリハリをつけて五月病を乗り越えましょう！

さて、今回は先月13日に開幕した大阪・関西万博についてです。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、4月13日～10月13日の日程で大阪夢洲にて開催されています。158の国と地域が参加する今回の万博では、最大の木造建築物としてギネス世界記録に認定された大屋根リングをはじめ、会場内を空飛ぶ車が飛行していたり、火星の石が初めて一般公開されたりと、まるでドラえもんの世界にいるかのような体験ができるそうです。

ただ、この万博開催については建設費が当初の予定よりも大幅に膨らんだことや、災害時の安全性への懸念などから否定的な意見が多いのも事実です。負の側面がクローズアップされがちな今回の万博ですが、日本国内外からの注目が集まる大規模な国際イベントであり、万博がもたらす経済効果は非常に大きいとされています。経済産業省の試算では、経済波及効果は約2.9兆円に及ぶとされ、大きな期待が寄せられています。

また、万博の開催が不動産市場にも多大な影響を与えるとも言われています。大阪メトロ中央線の夢洲駅への延伸をはじめとしたインフラ整備や、新たな商業施設やオフィスビルの建設など万博の開催を契機に様々な再開発が進んでいます。それに加えて、国内外からの観光客増加によるホテルや民泊といった宿泊施設の需要が高まることで、大阪市内はもちろんのこと、近隣の神戸や京都、奈良といった周辺都市の不動産市場にも影響は及ぶと推測されています。今後は、万博開催がもたらす不動産市場への影響にも注視しながら日々の業務に努めて参ります！

当社は権利調整のスペシャリストとして、借地権負担付土地(底地)や築古収益物件(居付き)、共有持分物件などの権利関係が複雑な物件を現況のまま買取りいたします。エリアを問わず全国各地で買取りしておりますので、そういったご相談がございましたら是非お声がけください！

社員のつぶやき

私事ですが、昨年11月に第1子となる娘が誕生しました。まだまだ分からないことだらけで妻に頼りがちな面もありますが、新米パパなりに日々奮闘しています。ミーハー気質のある私は、幼少期に足裏を刺激すると運動神経が良くなると聞き、毎日足裏マッサージをしたり、「いないいないばあ」が脳の発達に良いと聞くと、繰り返し子どもの前でやって見せたりと、妻から「これほんまに効果あるん？」と突っ込まれるようなことばかりしています(笑)

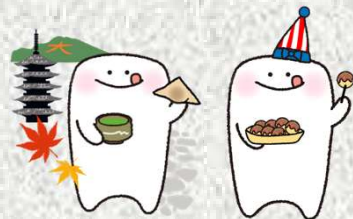
本当に効果があるのかはさておき、これからも自分なりに楽しみながら子どもの成長を見守りたいと思います！先輩パパさん・ママさん、オススメの育児法や子連れで楽しめるお出かけスポットなどございましたら、是非ご教示ください！

営業：森本(京都支店)

底地・居付きの情報をお寄せください!!



株式会社サンセイランディック



関西支店

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-5-29

日本生命淀屋橋ビル12階

TEL：06-4706-0040(代表) FAX：06-4706-0045

京都支店

〒600-8008 京都市下京区四條通烏丸東入ル長刀鉾町8

京都三井ビルディング6階

TEL：075-241-0188(代表) FAX：075-241-0199